

「増改築相談員 研修会受講申込書 兼 登録申請書」等について

1. 記入上の注意

- ・ 表面の太枠内に黒のボールペンを用いて楷書ではっきりと記入してください。
- ・ 現在勤務されていない方は、勤務先の欄に「なし」と記入してください。
- ・ 勤務先と自宅の住所、TEL、FAXが同一の場合は、自宅の欄にそれぞれ「勤務先と同じ」と記入してください。

2. 受講資格に関する記入要領

受講資格に係る申請者の実務経歴については、「住宅の新築工事又はリフォーム工事に関する10年の実務経験」が確認できるよう、下記のように住宅の新築又はリフォーム工事に関して、どのような業務に従事していたかを具体的に記入してください。

| | 年 月 | 勤務先・部課名 | 業務内容(営業は除く) |
|--|--------------|--------------------|-------------------------|
| 受講資格に係る 申請者の実務経歴 (10年以上経験があることがわかるように記入) (新規の方のみ記入) | 昭和・平成 63年 4月 | (有)△△工務店に入社 | 大工職に従事 |
| | 昭和・平成 2年 2月 | ××リフォーム(株)リフォーム部入社 | 戸建て住宅のリフォーム工事の施工管理 |
| | 昭和・平成 9年 4月 | (株)〇×工務店に入社 | 戸建て住宅の新築およびリフォーム工事の施工管理 |
| | 昭和・平成 20年 7月 | 現在に至る | |
| | 昭和・平成 年 月 | | |

＜業務内容の例＞

「増改築相談員研修会受講申込書兼登録申請書」の職務分類に記載されている施工管理、工事監理、施工、企画、設計、積算の業務

＜業務内容欄に記載されたもので内容が不明確な例＞

- ・ 役職名 (例：代表取締役) のみを記載
- ・ 工事名称 (例：〇〇邸リフォーム工事) のみを記載
- ・ 所属部課名 (例：建築部、工事部) のみを記載
- ・ 業種 (例：リフォーム事業、内装工事業) のみを記載

3. 登録情報について

表面にご記入いただいた個人情報は、資格登録制度の運営、ホームページ等による公開^{注1)}、資格登録者への資料送付、統計処理の目的で、公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センターと研修実施団体で利用します。

注1) 消費者への情報提供を目的とした登録者名簿を作成し、都道府県、市町村等に配布するとともに、当財団のホームページにて公開します。公開する情報は、次のとおりです。

- 勤務先の公開を希望する方は、「登録番号、氏名、勤務先(会社)の名称・所属・住所・電話番号、介護保険研修受講の有無、」を公開します。
- 自宅の公開を希望する方は、「登録番号、氏名、自宅の住所・電話番号、介護保険研修受講の有無」を公開します。
- 公開を全く希望しない方は、当財団への登録はされますが、配布用の登録者名簿やホームページには記載されません。
なお、「公開を全く希望しない」を選択した場合でも、消費者等から貴殿が登録者かどうかの照会があった場合、増改築相談員であるか否かについては回答します。

注2) 登録情報に変更が生じた場合、速やかに登録変更届を提出してください。当財団から連絡が付かなくなった場合は、公開している名簿等から掲載を中止することがあります。

注3) 市町村合併等の行政による住所変更があった場合は、当財団にて登録情報を変更させていただくことがあります。

4. その他

- ・ 再登録の場合は、登録番号が新しくなります。